



2022年10月25日

各位

会社名 未来工業株式会社
代表者名 取締役社長 山田雅裕
(コード番号7931 東証プライム 名証プレミア)
問合せ先 常務取締役 中島 靖
(TEL. 0584 - 68 - 1200)

2023年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2022年4月27日に公表いたしました2023年3月期第2四半期連結累計期間(2022年3月21日～2022年9月20日)の連結業績予想と本日公表の実績値におきまして差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値の差異(2022年3月21日～2022年9月20日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	百万円 19,232	百万円 1,380	百万円 1,432	百万円 978	円 銭 56.92
実績値 (B)	19,141	1,821	1,875	1,241	72.17
増減額 (B-A)	△90	441	443	262	-
増減率 (%)	△0.5	32.0	31.0	26.8	-
(ご参考)前第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	18,193	1,942	1,912	1,284	74.72

2. 業績予想と実績の差異理由

連結売上高につきましては、住宅建築市場が当社計画見込み通り、概ね前年並みに底堅く推移し、前回予想に比しやや下回る結果となりました。

一方、利益につきましては、原材料単価が年初からの原油価格の高騰の影響があったものの、4月から6月にかけて計画に比し原材料をはじめとしたコストを抑え込むことができたため、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益はいずれも前回予想を上回る結果となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、既に計画を超える為替変動や原油価格に伴う国産ナフサ価格の急激な高騰などで当該開示の四半期利益の差異分が相殺されることが想定されるため、2022年4月27日の予想値から修正をいたしません。今後の業績を引き続き注視し、修正が必要と判断した場合は速やかに開示いたします。

以上